

平成 30 年度 経営発達支援計画事業 報告書 [事業 NO.1]

小規模企業景気動向調査 第3四半期 (H30 年 10~12 月)

①業種及び地域別景気動向

業 種		製造業		建設業	卸・小売業			サービス業		
		食料品 等	機械 金属		耐久消費 その他	食料品	外 食	旅館	理美容 その他	運輸
町	売上額	☀	☀	☁	☂	☀	☁	☂	☂	☁
	仕入単価	☁	☁	☂	☂	☁	☁	☁	☂	☂
内	採 算	☂	☀	☁	☂	☁	☁	☂	☁	☁
	資金繰り	☁	☀	☁	☂	☁	☁	☂	☁	☁
	業界の業況	☁	☀	☂	☂	☀	☁	☁	☂	☁
北 信		↗ 改善		↗ 改善	↘ 悪化		↗ 改善	↗ 改善		↗ 改善
県 内		引き続き緩やかな回復								
全 国※		-8.0↗		9.8↗	-35.7↗		-30.2↘	-23.0↗	-13.2↘	

(※ 景況 DI 値で表示、+値が大きいほど好調)

② 景気動向報道及び特記事項

《町内》

固定客が高齢化しており病気、死亡により売上が確実に減少している(町内の理容店より)

12月に売上が回復したが値引きによるもので資金繰りは悪化している(町内の小売業)

《北信》

北信地区の動きが鈍く受注が少ない。現在は中信地区での受注が好調(配電盤業)

民間建築工事の発注が盛んだが、競争が激しく目標とおりに受注できない(総合建設業)

通販・インターネットなどの影響で服装飾品はめっきり売れなくなった(婦人服小売)

業界全体では荷物量はプラス傾向。備車の手配も早めでなければ確保が難しい(トラック運送業)

《県内》

生産動向…生産は増勢が鈍化している 建設投資…新設住宅着工戸数は2ヵ月ぶりに前年を上回る

《全国》

全国の景況は前回同様に「緩やかに回復している。」としている

産業全体：消費税増税を見据え、停滞期感が漂う

製 造 業：一転回復も、人手不足や原材料高が足かせとなっている

建 設 業：年末向け・災害復旧工事で好調も、人手不足等の影響で陰りが見える

小 売 業：売上・採算・資金繰りが改善するも、消費税増税が業況に影を落とす

サービス業：業況こそわずかに改善するも、夏の自然災害の影響が続く

参考資料：

長野信用金庫「長野しんきん北信経済動向“すかい”」・長野経済研究所「経済月報」

日本政策金融公庫「全国中小企業動向調査結果」・全国商工会連合会「小規模企業景気動向調査」